



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆が落とされる時、もともと京都に落とされる予定だったが、文化財などがたくさんあるから広島になった事に驚き文化財も原爆でこわす訳にはいかないという少し優しさがある。だが許せる事ではない。

原爆を落とすための条件があった事が敬^敬きだし、落とすために落とすタイミングなども考えて、太陽の表面温度より高い温度で上空600mで爆発し、地上では鉄が溶ける温度より高い熱土が爆心地をおそった原爆が許せなくてその被害者たちの様子が想像できませんでした。原爆落下直後はまだ大勢生きていたのに、熱風によって死者の14万人中、2万人は一瞬で消えてしまった事で、爆心地^{50m}の近くで生きていた人がいたらしくてそのいた場所が、電話局のがんじょうな地下のトイレの中にいたらしくて神秘的に生きていたそうです。原爆を落とした乗り組み員は想像以上の勢いで足が震えていたらしいです。原爆直下の原爆ドームは、屋根がなくなり中にいた人も大勢亡くなり神秘的に生きていた人も、放射線によって原爆症になり亡くなった人がたくさんいたそうです。

このような形で命をうばった原爆は二度落としてはいいません。二度と戦争などしたくはありません。亡くなった人の分、精一杯生きていたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

わたしは、原爆先生の授業をきいてあらためて命の大切さに気がつきました。たった一つの原子爆弾で多くの人の命がとられてしまうことをしりました。原爆がもし、広島や長崎ではなく、東京や他の所に原爆がおちていたら私は、今ここにはいないと思います。

私は、授業をきいている間に原爆で亡くなった人の中で「もともと生きてい」と思った人もいます。だから私はその亡くなった人たちの分も長生きをしたりしていきたいと思います。

原爆もまた日本のどこかにおとされるかもしれないですが、私は、それをのりこえていきたいです。

今日、学んだことは、これからは生きていく私たちの未来につなげていけたらいいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の原爆先生の特別授業を受講して
心に残ったこととび、くりしたことがいくつかあります。

まず、最上によしごうさんについてです。

昭和19年に17才で兵隊になったときいて、び、
くりしました。基本的には、19才とかからなのに
その年よりも2才も年下の17才で兵隊になるな
んてすごいなと思いました。

次に、び、くりしたことについてです。

1つ目は、原子火暴弾投下都市に条件があるという
ことです。その条件とは、直径5kmを超える、平野で
ある、空しゅうがなが、たのうつらしいです。私は、条件があ
るなんてしらなかつたので新しいことがしなてよか
たと思いました。

2つ目は、広島市の人口が35万人、被爆者数が24万人
死者数が14万人 死亡率が約40%ということです。
約5人に2人の人が亡くな、てしま、たということに
び、くりしました。

原爆先生の特別授業は、とても勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/15

自分は「原子爆弾」という名前は知っていましたが、被爆についてはよく知りませんでした。確かに、大勢の人口が焼き死に、建物の下じきになり、また、原爆の影響で、放射能を浴び、その後遺症で苦しんだ人々がいたことも知っています。ですが話を聞くと、そんな人は、少しではなく、とてつもないことを知りました。救出作業にあたった、兵士の方もとても大変な思いをしていたことを聞きました。助けようとしても、助けられないということがとても大変でした。これほど危険な物はもう二度と使われないようになってほしいです。ですが今ロシアとウクライナが戦争をしています。やはり人間がいる限り、争いは絶えないのでしょうか。少しでも争いが起こらない様にしてほしいです。日本は原子爆弾を受けた、数少ない被爆国です。少しでもその経馬矢を伝えてほしいです。

今回は、貴重なお話を本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、祖母が広島県に住んでいるので原爆のことは少し知っていましたが、くわしくは知らなかったの
ので原爆先生の授業を通して様々なことを学ぶことができました。その中でも特に心に残ったことは、二つあります。一つ目は、義三さんの日記です。私は、当時の様子を聞くだけで切なくなりました。しかし、その時の現場にいた人たちが見たものや聞いた音は、表現することができないほど苦しかったらうと思います。それでも、あきらめずに救助や消化活動が続けることができず
いと思いました。二つ目は、放射線や放射能が原因で原爆症になってしまうことです。足や手などの体をけがしたら、治らないこともあります。治る場合もあります。ですが、原爆症は治らないのです。そして、今も苦しんでいる人がいるのです。そう思うととても胸が痛みました。こんなことがもう二度とおきないように心から願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話をきき戦争についてふかく考えることができました。

関係ない人がまきこまれてしまうのでやっぱり戦争はわるい方がいいなと思いました。

「きれいすぎる」と言った所で原爆を体験した人しかかからぬきれさがあるんだなと思いました。

今回の話をきいてより平和に生きていることを実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今までに知らなかった原子爆弾というものへのおそろしさなどを改めて感じさせられました。原子爆弾の威力が原子爆弾が落とされた都市のことについても今まで知らなかった点があり、そういうことがあったのかということや、原子爆弾の威力はおそろしいなということなどを思いました。また、原子爆弾によって多くの人々が被爆して亡くなったり、ひどい状態になってしまったというのを聞いて少し悲しさも感じました。そのようなことから、僕は改めて原爆などの兵器は危険なので絶対に使用してはいけないのだということが特別授業を通して強く思えるようになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分の戦争のイメージは、今回聞いた言葉
 により少し変わっていったけれど、原爆先生の言葉
 では自分の想像とはちがって、はるかにその想
 象をこえており、びっくりしました。今回の言葉で
 とくにびっくりしたのは、火暴した人を助けようとした
 とき、ただ木た皮ふ、かただ木落ちた時か、けいけきを
 受け、おどろきました。そして最後に見た重た画では
 戦争を経験した人は、戦争中のことを思いだす
 だけでなく、ものすごくつらく、悲しいんだなと思いま
 した。今、自分が毎日同じように食事ができたり、学
 校に行けたり、ゲームしたりできているのは、戦争の時と
 はこんなこともまともにできないと、今生きていることが幸せ
 なんだと気づきました。これから毎日楽しく過ごしてい
 きたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、二度とこんなことがあってはならないと思いました。

義三さんが映像で話したように、被爆者の人たちが体験したことはいくら言葉を重ねても表すことができないのでしよう。まだ生きることのできた人たちが、一瞬の内に亡くなってしまうのはとても非惨なことです。

戦争を体験した人たちはもう高齢で、伝えることのできる人が少なくなってきました。それでも、世代ごとに言葉ではとても表せなくても、伝えていくべきだと思います。

私はこの平和な世に生まれ落ちたことに感謝し、この原爆のことを胸の内におさめ、今を悔いのないよう、精一杯生きていこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を
 聞いて原爆のおそろしさをしりました。
 広島におとされた原爆リトルボーイ
 の名前はおろくないのに何万人の命を
 うばって、すぐにおいひです。今はそんなこ
 とはあんまりないけれど、いつ同じことかあ
 るかわからないのでおいひです。

ぼくは、体験してないのでわからないけど
 自分の目で見たら自分ならもうおろす
 にはたえきれず何もできずに泣いてしまうかもし
 れないのによく泣かずにたえますかいいと思
 いました。

これから、原爆のことをかんがえて生きて
 いきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

おどくハト 残 7月14日 原爆くの話がよく分かりました。
 いろんな人が死んだかなと思いました。かわいそうだし思いま
 した。どのように原爆くが落ちたかとか、その時の様
 子などがよく分かりました。まるで聞いている時は
 本を読んでいるかのようにでした。原爆くの重さが
 大きさが温度などが知れました。私が原爆く
 の話をきいておどろいた事は二つあります。
 まず1つ目は、原爆くの温度です。なんと
 原爆くの表面の温度は7000℃、中心の部分
 の熱さは100万℃らしいです。ちなみに太陽の表面
 の温度は6000℃らしいので原爆くのが約1000℃
 あったんです。2つ目は広島で死んだ人数です。
 原爆くで死んだ人は全部でその時の広島
 人口の40%が亡くなりましたらしいです。しかも原
 爆くが落ち、亡くなった人は約2万人もい
 たらしいです。戦争で亡くなる人がけがをする人
 がたくさんいるので、わたしは受けて今まで
 より、戦争がなくなればいいと思いました。
 原爆く先生の話は、とても分かりやすく、聞きとれやすかったです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆暴というのはいいしは分かりなくて
 いろいろなのかなのかわかると思いかんがんで
 いたんですけど、今日、話を聞いていたが
 す。この二つは「こた」とか、てき、と
 あせりました。-は「ん」とかと思、たの
 は、手のかかか「は」かかるとい「は」はなしで
 す。手のかか、こ「は」かかるとかと思
 あせりました。こういうことはあまりみ
 たことないの「で」、びっくりしました。
 もし、5年後 10年後にな、たどした
 が、ま「は」はなしを「ま」いたことを
 と「か」かると思、います。す「い」この「ま」
 うの「は」はなしを「ま」いて、昔はこんなことか
 あ、た「ん」かと思、いか「わ」い「ま」か「な」と思、
 て「い」ま「も」、か「も」いた「ま」す「し」一人と
 「ま」て「い」ます。この「は」はなしを「せん」ぶ「か」し
 て「か」はり、原爆暴というは、あ「じ」なくて
 た「い」な「ま」こと「か」け「ま」す、でも、こういう
 事を「か」か「り」た「ま」の「ま」に「い」わ「て



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

昭和19年に陸軍に入隊したよしろうさんに関する話をしてくれて、話の内容は原爆にかんしてで、聞いたことがない歴史の話でした。原子爆弾がおおると熱線、しょうけいは、放射能が出て人間に被害をおよぼしたり、土開ツをはかいしたりして大変なことになることを知りました。また、これをきにも、と他のことを調べたり、原爆がどういふものなのかをまた知らない人達にも伝えられるようにしたいです。こんないい経験をさせてもらえてうれしいです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

約77年前、私たちの住んでいる日本にこんな、
大変な戦争がおきていたことを初めて、知り
ました。原子爆弾は、とても、こわいものだと
思いました。音が大き、爆風が遠くまで、
ふき、家など、まふきとほし、太陽が地面か
ら、600mまで近づいてくるようにあつくて、ひ
ふがぼろぼろになるほどやけどをし、川
の水があつくて、なくなるくらい考えられな
いことがあるからです。

もし、明日原爆がおちてきたら、と考えるた
けでもこわいです。家族や友達が一人に
して、いなくなってしまうのは絶対に
いやです。

つらい思いをした人のためにも、戦争が
おこさないような世界になってほしい
です。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して原爆の怖さを知りました。私は先生が話しをしていることを想像しながら聞いていましたが、正直とても怖かったです。しかし、このことが現実になったとなると私はとても悲しいことだと思います。先生の話してくださいましたよしごうさんは原爆でやられてしまった人々の死体処理などをしたそうです。私は死体処理をするよしごうさんを想像していて、背筋がぞくぞくとしてしまいました。私は原爆が落とされて、人々の命が失われていくということは起きてはいけないことだと思っています。戦争は人をくるわせます。今ウクライナとロシアでも戦争をしていますか、とてもよくないことだと思っています。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

知識の内容としては、八〜九割まで知っていましたが、
実体験を基に説明してもらったら、原子力爆弾
の恐さを改めて知ることができました。

また、遺体を運ぶ作業の冷たさや、皮っか
はかえる、ゾッとする感じを教えてもらって

感謝しています。「3000度の少年」という

のは、地上にくる原子力爆弾の

温度が3000度であり、「スットマンの

マシカ、コントロールのボールを

かけたのだと予測しました。

また、義三郎の体験、その後も知ること

ができて、嬉しいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の事について、こんなに詳しく聞いたのは初めてで、想像していたのは、全くちがって、それよりも、何倍も何倍もひどい感じだ。たのびでもビクりました。

太陽も6000℃というすごいあつたのにそれもある7000℃のあつさに包み込まれるなんて考えられなかったとだと思いました。

侯不甫になった左都府市がもともと6個あったことをはじめて知りました。

しかも、木皮火災者孝女が24万人で死者孝女が14万人、死亡率が40%と見比べると悲しい出来事だったなと思えました。

このような事が、一生おこってほしくないと思えます。



じゅこウ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/10

私は、軍事に興味があり、核兵器に
 関する話や、ファットマンリトルボーイなどの原
 爆などの体験談については、何十回と聞いて
 きてはアメリカの技術力の高さを痛感してあり
 ました。さてそんな自分が今回の特別授業を
 受講して思ったのは、児童用の書籍とは一味
 違う衝撃を味あつたことです。児童用の書籍は、
 簡単に言えば、怪おもしろいので、そのため、今回
 の特別授業では、相当数の人が、衝撃
 を受けたと思います。特別授業をしていただき、
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日、原爆^{じゆこウ}の話^{はなし}を聞きました。
まず、原爆は、とてもおそろしい物だと、改めて
思いました。話の内容を想像するた^たび
に、ゾーっとなりました。また、軍人であつた池田
よしろう^{いけだ}氏^{うぢ}についての話を聞いて、原爆を落と
された直後の体験の話^{はなし}を聞くことか^ができま
した。ぼくは、戦争で原爆が落ちてきたら、
きっと、おそろしくてたえられ^ないと思いま
すが、実際におきたこと^{ごと}くので、話を聞いて
いるときに、なみがかこぼれ^そうになりま
した。ぼくは今日、とてもおそろしい話を
聞きましたが、決して、聞いてわかるか^らたとは思
ってはいません。ぼくは、この話を聞いて、
よか^らたと思います。この話をきっかけに、もう
二度と戦争をおこさ^ないために努力してい
きたいと強く思えるようになりま^した。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて特に心に
残ったことは、2つあります。1つめは、
原爆リトルボーイによる大きな被害です。
時速 300 km 以上の速さで落下し、
まわりにある全部の建て物がふき飛ばされてしまう
勢いだと聞いてとてもびっくりしました。
その原爆で亡くなった人の人数が14万人もいて
とても悲しかったです。
2つめは 陸軍の仕事です。
亡くなった人のいたいをかいてはこぶときいてとても
大変だと思いました。
私はげんぱくの話しをきいてせんそうは
にどとおこしてはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今ではいいふうなことを言ってくれて

歴史も教えるが

今の日本よりもかえりな世界で

し、かり自分にゆとりをもて

いそがしと思ひ

この授業はすごくたいせつなと思ひました。

このものは、今では味あえない物なので

話をきいて、学び、下の世代に伝えて

ほしいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この前は、誠にありがとうございました。

ほくは昔の話をから今は、こないと思っていました。

たけと原爆をふり返ると、昔にこんなことが起ったのかと思いました。ほくは、原爆はたたのはくだんたと思っ

ていました。原爆の人を見ていると涙がこぼれそうになりました。

1945年に生れてなくて、幸せだと思っ

ています。なせなら、皮ふの皮が落ちて、いたみか全身にきて痛い
思いをするからです。ほくは、エオラケツも初めて見ました。

あれが原爆をおとした飛行機たとしりました。

ほくは、これをい、原爆を忘れずにいきていきたいです。

今日は、こんな大切なお話しをありがとうございました。

みらいの人にもおしえていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の特別授業を受講して
感じたことは、原爆はこわいと思いました。
こわいと思った理由は、3つあります

1つ目は、原爆の表面温度は太陽の
表面温度より高いことです。

2つ目は、衝撃波の速さが音速より速
いことです。

3つ目は、上の2つのえいきょうなどで、
広島市の人口5人に2人が亡くなったた
めです。

ぼくは、特別授業を受講して改め
て、原爆はこわいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して改めて今の平和の大切さを学びました。ぼくは今までは昔の人の大変さを分かってたつもりでした。でも受講して今では考えられないことがおきていて、たくさんの方が亡くなっていることを知りました。30000の熱をあげて、一瞬で消えてしまう人もいたというのを聞いて、そんなこともうおこしてほしくないと思いました。その時代に生きた兵隊さんたちは家ごと別れ、苦しいのにもたえて、日本のために戦ってくれ。それがあ、だから今の日本があると思います。ぼくがいくら考えてもその苦しさは分かりません。でもそういうことがあ、たということを知り、これからの時代に生かす本を次の世代へ伝えていくことはできると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆が
とてもこわいと思いました。原爆が1つお
とされるだけで、人は人ではおもうない
おがたで、生きているのか死んでいるのか
わからないときま、こわくなつたし、地面
や建物はくずれて、15分平土になりました
ほうなので、いかがとても強いと思つたので
こわくなりました。義三さんは、これを直で
けいけんして、川がよつた場所になる死
体をおもつて本当にこわつたと思ひ、
これからも絶対に原爆をおとししては
くたないです。自分は7000℃の少年の意味を、
少年などよよはあてているリトルボーイのそ
めんが7000℃なので、そのことだと思ひま
した。原爆が3100℃でどのくらいか
からなかつたけれど、太陽が2000℃
とあつて、本当におどろきました。太陽よ
りも1000℃多いとは本当になつていへん
じやないと思ひ、原爆をおどろかす。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

金曜日は90分の間とても大事な話を
聞けてよかったです。今回の原爆先生の
特別授業と聞いてみて思ったことは
戦争はもう止らたいしなしいというこ
とです。最初はやっぱりはいけないう
たにたいにためという かなり印象を
たけて話を聞いてちがうなと思いました。
とくに印象にのこったことは
池田義三さんたちがいけんした
トナリがすすめはすすめほと人ではな
くなっていくと死体処理です。トナリ
にたすけをもとめてあはらてあげた
身がすすとと木ていらたという話を聞
いて聞くたけてもこわくなりました。
あと原爆におこてた死体かたすけて
かたすけてもなくなるといいうことも原
爆によてるこいひかいていんだと
思いました。のじゅこを聞いてい
いるのこをたてよかったです。他の人にもひびか



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

/

この授業を受ける前から原爆について知っていたつもりでした。しかし、私の知っている原爆のイメージとを大きく上回るさんこくさが原爆先生のしんけんな言葉から伝わってきました。原爆は、一しゅんにして被害にあつた人の命を奪い取り、痛みをたえられず、「殺してくれ」と言った人があるくらいですから、生き残ったとしても死ぬまで苦しみに追われ続けるのです。戦争がおわって時が過ぎ、私は当時と比べるととても平和な世に生きていくのたけを感じました。この授業を受けても、実際は原爆資料館へ行かなくても、当時の出来事そのま想像することはできると思います。だからこそ経験者方は私たちに伝えようとするのだと思います。一時的には原爆は恐いと感じますが、時が過ぎ、原爆の恐さを忘れると原爆はなくなれば済む一つの出来事からすれていきます。二度と原爆の悲劇や苦しみを繰り返さないために、原爆についてよく知り、みんなが原爆をなくしたいという気持ちを持ち続けたいことを持たない世界が実現する日があることを祈ります。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12 / 15

私は最初、『原爆』というものが
どのようなものかあまり知りませんでした。
広島と長崎に落とされたことか
たくさん死者が出たことぐらい
しか知らなかったため、原爆先生の
授業はとても衝撃的でした。

私が授業を聞いて特に衝撃
を受けたことは二つあります。一つ目
は、原爆の温度が7000℃という
太陽よりも高い温度だ、ということ
です。太陽よりも高い温度ということにも
おどろいたし、川に飛べないだろう
水が沸騰して茹でたようになっ
てしま、た人がとてもかわいそうだと
思いました。二つ目は、8/9に義三さん
たちが『原爆が降、てくる』と言、てがねまに
かくかっていたということ。これを
聞いて私は、ど、れだけ原爆でっら
思、いや悲し、い、思、いをしたのだらうと思、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて本当にこういう出
き事があつたのかなと思
うくらいしんどい話
でした。

特につぶれたれとさめる
と、とれてしまうということが
心に残りまし。なぜなら想像する
だけで「ゾッ」とするからです。はしごうさんが原爆
ドームにいらして「けた人」の人影をみて
「きれいすぎる」といっていたのでそうとう
すごか、たんだなと思いました。

今まで広島に原爆くかおろたしか思て
なかつたけど今日の話を聞くと心に
に残しておこうと思いました。あと、
前よりもうにと戦争してほしく
ないと思いました。私には、どうして
戦争をするのか意味がわかりま
せん。関係ない人をきづつけたり
かなしませるのはやめてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

今日は原火暴先生に原火暴について
 やどろいり来りたももたのりもて教
 てもらいました。
 この話はよしよしとら人の言はしき
 た。よしよしは17か月の言はしきで
 来た。そして命として広島に
 いり来た。そしてその広島に
 かえたよしよしとらとら
 には、たのりももたのりもも
 て吹きたり来た。よしよし
 にもた来た。よしよしとら
 て助。たのりよしよしとら
 やりかやけよしよしとら
 ぼくよしよしとらよしよしとら
 のあそびもよしよしとら
 原火暴先生の話し方をきくと
 日本を愛してよしよしとら
 と感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、フコシマ。10回は、原爆のおそろしさです。8月6日には広島に落とされて8月9日の夜に原爆が投下されて、合計死者14万人を奪ったときびっくりしました。一回目に投下された原子爆弾は、ウランを用いたもので、小型であつたためリトルボーイと呼ばれていますが、リトルボーイによって広島約半分の人口が無くなったのがおそろしかったです。2回目の原子爆弾ではプルトニウムを用いたもので、その容子から「ファットマン」と呼ばれていたようですが、ファットマンはリトルボーイの約50倍もの威力があつたため、おそろしさの命がけと聞きました。野村英夫さんが原爆したおりにおとされた時周囲を「おそろしさ」と呼ばれていた。これじゃあ戦争の悲しさは伝わらないと言ったので、本当に原爆はおそろしさと思ひました。もう二度と戦争が起らないでほしい。戦争によって、悲しい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて原爆の恐ろしさを改めて感じました。特に感じたことは2つあります。1つ目は、家の中にも一瞬で屋根が剥れて人が亡なってしまうということです。私は原爆先生の話聞くまで、原爆が投下されても家の中なら大丈夫だと思っていました。でも、家の中にも外にいてもどっちも危ないということを知って、もし私がこの状況だったら怖くて体が動けなくなると思いました。けれど、実際に原爆を体験した人は、しっかり生きる希望を持って死に物狂いで水のある所に行ったりしたということを知ってとても感動しました。2つ目は、原爆が投下された近くにいた人は、遠くにいた人よりもけががひどくなっていたということです。遠くにいた人でさえ、けががひどい状況なのに近くにいる人はさらにひどいけがで車が来た時に隊員の人か助けようとけが人の腕をひいたら、腕の皮がずると取れたということを知って私はとてもおどろきました。理由はそんな簡単に皮はとれないと思ったからです。また、私は原爆先生の話聞いて命の大切さも学びました。それは原爆の被害にあった人みたいにがんばって生きようとしてる人です。命をそまっとなげないで生きようとするすがたに感動しました。原爆先生の話のおかげで原爆の細い所まで知れて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞く前は、
広島県に原爆がおちたことしか知りませんでした。
私が想像していたものよりも、そうげんなこと
とてもおどろきました。
そして原爆はほんとうに怖いことなんだと
はじめてしりました。
よしろうさんは17才で陸軍に入り、
広島の人々のためにも全力で働いたというのを
聞いてとてもすばいと思いました。
死体をはこぶのは怖いし、けしてやれないと
は思うことが出来ないことを、たえて9日間おこし
たのかいともすばいと思いました。
よしろうさんは原爆ドームにいったときに「きれいな写真
と言ったのをきいて写真をすこしみたんだけど、
怖かったの、自分達が想像していたものより
はるかにひどいことだ、たんだなと感じました。
私はこの話をきいて戦争はもうせ、たいに
してはならないとよりかんじました。そして
いま普通の生活が出来ていることがとても幸せだと思いま



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講
 して、どれ程原子力爆弾
 が危ないか、とても解り
 ました。特に、階段にすわ
 いた会社員が、しゃんと
 ただのシブ、なりました
 ところが、熱線の中は、
 100万℃で、周りは、700
 0℃で、大陸よりも暑い
 ことや、衝撃波の速
 さは、毎秒440mで、速
 りも、100mも速い、と
 など色々なところから、
 危険が解りました。
 だけれど、日本には、原子
 力爆弾が、必要だと
 思いました。北朝鮮が、
 最近にミサイルを打ちこん
 でくるか、解らないからで、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

12/16

ぼくは、特別授業を受講して思ったことは、まず義三さんが未成年で兵隊になって1年近くしか陸軍にいない間に原爆の被災地で仕事したのがすごいと思いました。次に移動しているときに住民が手をさしの心をも助けられないのが本当はうらかったらと思うました。そして、川で水がね、とうにな、て亡くなった人などの死因があまり想像できないで、かとてもあつくて川にとびこたのに焼けるとような水にはいってしまったのはとても痛かったらと思うました。地球から太陽までの距離が約1億5000万Kmあって暑いと思う時期があるのに、上空600mに太陽と同じようなものがあたら暑すぎてハロエックになるたら思うました。最後に義三さんが原爆しほ館に行って「きれいな景色」と言、たのは体験者じゃないとわからぬほどのあそりい景色を見てとても悲しかったら思うました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前から原爆のやさしさは少し知っていたけど、教員が書い
 てもけんぱくが戦争などをとりあげたり人の花
 やちいちゃんのかげおくりなどでも知っていたけれど
 くあしいことはいりませんでした。けんぱくせんせいがか
 わかりやすくけんぱくのきょういを教員えてくださったので
 原爆のやささがわかりました。原はくしゅうかんについて
 調べてかぞうができたのですがとてもむづかし
 かったのです。かそれでもそんななまがよいものでは
 はないと言っていたのでそのけんぱくは見た人にしかわか
 らないと言っていました。けんぱくでひびびきした時
 気があいた人はひびびきせんせいほびいます。
 そのしんでいた人がおれなげくるしんたかまは
 はまてうきません。でも死んでしまった人の分
 を生きて生きていることをかみしめかみしめて生きて
 いま、まきまきまこの世にけることを実感しな
 らいきてりきたりです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を受け前までは、

「この時代に生まれなくてよかった」くらいしか思ってい
ませんでした。でも受けた後は、原爆について
も、と調べたくなりました。私が特に印島に
残っていることは、よしこうさんの話でした。

原爆の時のことを話して思い出して
泣いていてもらって泣きそうでした。

そして原爆資料館に行くと人は手足か
ぶるえる人がいたり、トラウマになる人もいたという
話がありました。みるだけでもこうなるのに
実際に経験したよしこうさんの思いを想像
するだけでなみだかですうでした。

今回の2時間は忘れられない時間
になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお話を聞いて、日本が平和主義にな、てよかたなと思ひます。そして今戦争している国は、やめてほしいと思ひました。

3000°を私達は、大規模な戦争でも起きない限り、体験する事はないと思ひます。けれどもそれは今が平和だからであ、て、昔戦争していた日本では、いっ体験してもおかしくな、たのでしよう。平和な世界にな、たからこそ、ひばくを体験しなくてよくな、たことな、たのでしよう。

「こんなにきれいじゃない」とよしろうさんがお、しゃ、った時は、言葉では表せない気もろになりました。これは何十年も前のお話ですが、思、っているより身近なものだ、たのは、とてもび、くりしました。お話を聞いて、こ、こまでゾクツとしたのは、生まれてはじめてお、し、れ、ま、せ、ん。

この話は、とても大切な話だと思ひます。

これからこの話を聞く人にも、過去に聞いた事のある人にも、しんけんについてほしいです。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは原子爆弾という言葉は身にタコができるくらい聞いて
いましたが、原子爆弾の影響やこおさというものをくわしく
は知りませんでした。特別授業で心に残ったことは4つあ
りまあ。1つ目は原子爆弾が落とされるだけで、人に
とても大きな影響を与えてしまうということです。

原子爆弾が落とされることによる人の皮がとけてしまうくらい強力
な爆弾だということが分かり、自分の体がそうなることを想像
するととても怖いと思いました。2つ目は温度です。原子爆弾が爆発
するとき、核の部分が100万度にもなり、外側でも7000°というとても
高温なものが頭上約600mに落ちてきたら、とても怖いレベル
じゃないと思いました。3つ目は落とされそうになった都市です。
京都が原子爆弾を落とす都市として一番推されていたのはお
びろきました。最後は被爆者である義三が広島平和記念
資料館の被爆者のイメージに「きれいすぎる」と言ったことです。

皮がもげ、もう人間じゃないようなイメージだったけど、それを
きれいすぎるということはとてもひどい灰の団子に一日舞いして
なってしまうということなのではないかと想像をま、ひどいものだな
と思いました。今、ウクライナとロシアが戦争をしてはいますが、それは自分の欲望
をかためるために人を犠牲にしているだけ。原爆を使うことが戦争が早
終わってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分か原火暴先生の特別授業を受講して、心に残ったことはたくさんあります。まず最初におどろいたのは原子爆弾投下都市の条件です。それは直径5kmを超え平野であることとして空襲がなかったという3つの条件がそろっていなければならぬという事です。次に勉強になるなと思っただけは候補になった都市です。京都か強は本たものの、国の重要文化財があるというので除外されたことです。最後は毒丸線と衝撃波放射線の3つの事です。特におどろいたのは毒丸線についてです。毒丸線は高1600mのところにあるということ、内が約100万°Cであるということにおどろきとても勉強になりました。原火暴先生の特別授業でいろいろなことが矢口本アタかたと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争を知りません。でも今日の特別授業でとてもおそろしいものだと分かりました。よしろうさんは、17才で軍隊に入り、まだ成人してはいないのにとてもすごいなと思いました。よしろうさんの最後の話を聞いて涙を流していてとてもつらかったのがとても分かりました。爆弾が落とされた広島は原爆ドームが落とされた時、中の人々はほとんどが白骨となり、て見つかる。聞いて、その中には何百人の死くさるの方々がいたと思うとてもおそろしいです。そして広島県の人口が35万人で、その中で5人た2人が死していて、死亡率が40%というすごく高い数字で降、てきた爆弾の表面温度が7000℃もあり太陽は6000℃という太陽より熱い温度でとてもびっくりしました。私は原爆先生の話を聞いて戦争とはおそろしいもの、そして原爆しろという苦しい病気を持、てしうと知、て私たちはどれだけ幸せい過でし生きているのか、そして平和に過でしているのか、どれだけすごい事なのか、すごくそう思いました。これから、自分がどれだけ守られているのか、そして幸せに平和に過でしていけることを大切に思、ていきな



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が、特別授業を受講して、一番心に
残ったことは、原爆資料館を見た後の義
三さんの「綺麗すぎる」という一言です。
私は、この一言には、戦争の悲惨さや、
何を伊てとも表現できない被爆者た
らの痛々しさが伝えない悔しさ、そし
て悲しさが詰まっているのだと思いま
した。

私が、学んだ原爆の怖さは、本来で
あれば死ななくて良いところが一瞬に
してせくなってしまうことです。そし
て、死は免れることができたものの、
原爆症で今も苦しんでいる人がいる
ということです。

私は、義三さんのような原爆体験者が
減っているなかで、日本は唯一の原爆
被爆国として原爆の恐しさを、海外、
そして未来へ伝えていかなければ
いけないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆先生の話を聞いて、

原爆かなせこんな危険なのか
分かりました。マイルドに書くとどまり

7000の少年という意味が分かりませんで

した。さすが話を聞いていくうちにその意味

が分かりました。原爆という名は聞いた

ことがありますがくわしくは分かりませ

んでした。さすがこの授業をとおして知る

ことができました。放射線の危険が

危険なのか人間の体にはどのような害をおよぼ

すのか分かりました。またどうして

日本に原爆を落とされたのか分かり

ました。この話を聞いては命を大切

にしよという気持ちになりました。

これから命を大切に生きていきたい

たいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを改めて知りました。私的心中に残ったことには驚きがあります。1つ目は、けがのひどさです。聞いてはいるだけ。想像をしてはいたけども、リアルと違うお話でした。そんなけがをしてはいる人沢山いたことにもおどろきました。2つ目は、原爆の被害にあつた人の死体を探す所です。特にひどいのは、原爆にあつて熱くて川に入つてやめられたおらな状態になつたことですが、水だけの熱さがあつて、どうしようもなくて冷たくなつて川に入つた。そんなことを想像するのと、と怖く感じました。3つ目は、長崎県にも原爆があつたことですが、広島県だけが被害にあつたのに、長崎にもあつたことに、おどろきました。今回、原爆先生の特別授業を受講して、こんなことが二度とおこつてはいたかと思ひました。こんなことがあつた、と聞いてはいたけど、2つ目は、とつて思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の授業を受講して
原爆はとて危ないとおぼためて思いま
した。私が一番びっくりしたことは
原爆の温度が太ようよりあつた
ことが一番びっくりしました。内側が
100万℃なのに、もとてもびっくりしました。
そして、一番印象に残っている場面は
手をさしのびたときに、ひふ、かゝとれ
てしまったという場面です。私は本当にそん
なことはあるのかと思ってました。かゝ
想像するだけでとてもゾクゾクとしまし
た。それを体験するまでかゝでみてい
たよしぞうさんかゝとてもすごいと思いま
した。

これがとも原爆のこわさをたく
さんの人にしらせ、こんなことをあきな
いようにしたいです。きょうな時間を
ありがたうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは 夏休みの読書感想文で「えっちゃんの戦争」という本を読みました。なので戦争の怖さや悲しみなどはすごく分かりました。平和の町にとつぜん「エノラ・ゲイ」から「リトルボーイ」という火暴弾が投下され平和の町が一瞬で火荒けてしまい、人間さえも人間には見えない姿をしていてまさに地獄でした。2万人の人が一瞬で灰になり、放射線や衝撃波などでせくなったりも合わせ約1万人もの方がせくなりました。ぼくはこんなことは二度とあってはならないものだと思えます。しかし今、ロシアとウクライナで同じような戦争がおこっています。食料不足で何も食べられなくて死ぬ子や金売でうたれて死ぬ人そんな人が今いる。と考えると、とてもこわいし、心がとても痛みます。町が戦争がおきたときにすぐ避難できるように、避難場所を正確にしたり、保存できる水や食料を買おうと思いました。ですが戦争など、やってもメリットもない人を苦しめるだけのことをどうしてするのでしょうか。本当に分かりません。なのでぼくは、何にも争いのない平和な世界にしていきたいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、義三さんたちの体験の話を聞いて義三さんたちがトラックに必死にのろうとしている人やウジムシがついていた17、8歳の女性の応急処置をするなど自分だったらこわくて逃げ出したいかなるようなことが次々と起きる中でしっかりと命令にしたからで行動できるのがすごいと思いました。特におどろいたのは会社があくのを待っていた人が原爆の爆発で黒いかけのシミだけが残ったという話です。写真を見たときにほんとうに黒いかけだけだったのてびっくりしました。最後にビデオが流れて義三さんが当時のことを語っていて泣きそうになりました。ぼくは原爆先生の特別授業を受講して原爆の被害を知れてよかったです。そして、当時のことを知るために資料館にも行ってみたいになりました。もうこのような戦争が起きることのないように戦争のない世の中にしていかなければいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

12/16

私は原爆先生の特別授業を聞いて、原爆は使っ
てしまえば人の命をうばってしまいいいこと全
て失ってしまうという危険な兵器なので、使
わない、使わせないといいことが大切だと思
いました。原爆は、落とす時の条件がある
ことは、私は知りませんでした。また、被爆者
数、死者数が多いことにもおどろきました。原爆
を体験したことがないので、体験した人の気
持ちになるといふ人々に大変で悲しいからこの
授業を聞いたことで分かりました。いろいろ
な話を聞いて、よかったです。私は原爆資料館
に行くと学ぶのもいいと思います。資料
や写真などを見て原爆の怖さなどを学
んで知ることもできるので広島に行つた
ら、原爆ドームと原爆資料館に行つてみて
ほしいと思います。命は大切なので、原爆や兵器
を使って戦争などはしないことが大事なの
で二度としないようにしてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/15

私は、六年の読書感想文で、「ヒロシマとバームクーヘン」という本を感想文に、書きました。私は、その本を読む前、原爆のことは、あまり知りませんでした。でも、その本を読んで、原爆のことを知らない私でも、おもしろい、と思える興味をもてました。12月15日の原爆先生のお話も、本と同じように、分からないことが多くても、原爆のおもしろさや、原爆についての話は、とても分かりやすく、すいこまれるような、40分間でした。私は、原子爆弾は、最初、広島におちた理由が、どのくらい速いのかは、知らなかったし、条件があることも、しりませんでした。でも、条件にふさわしいのが、いくつもあると、聞くと、とても、おもしろいと思います。広島に、投下された原爆、「リトルボーイ」は、約47、時速300kmで、広島の前爆ドームの近くに落ちました。それほどのものが、落ちてくると考えるとこわくて、外にもでたくなり、気持ちに、なると私は、思います。原爆先生の授業を受けて、あらためて、原爆のおもしろさについて、考えるきっかけになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して戦争が起きていないということの幸せを実感しました。私が授業の中で一番おそろしい、怖いと思ったことは、原爆の被害を受けた人をトラックの上に乗せようとした時に手をひく。は。ると手の皮がはがれてしま。た。ということでした。手をひく。は。た。ただけで皮がはがれてしまうということは、それほどにも原爆の被害が大きか。た。の。た。と思います。そして最後に流れてきた池田義三さんの動画では、広島での原爆であった状況を話していてもとても悲しい気持ちになりました。助けたか。た。のに助けられなか。た。というの。は。とてもいろいろな思いが混ざ。て。ふ。く。さ。った。た。と思うからです。今回実際にあった原爆の話で私は1日1日を大切にしていこうと思いました。



じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の言葉一つ一つにはく力がかあつてすごかったです。先生が話をしてくれるまで、そのうけいか想像できませんでした。そして原爆か太陽よりも熱いのは初めて、しました。日本が真珠湾を攻めたから、普通だし、わざわざ東京におとさないで広島におとしたから、いいじゃん、と思ってたけど、普通の人には関係ないし、アメリカはここまで想像していたら、なのでよくないと思いました。戦争はやめられないものです。それでも、やめようとして行動に出る人を勇かんたと思いました。そして、義三さんの、原爆資料館で、きれいなことか、心にさりました。やっぱり、現実で見たのとは、ちがうから、実際には、おた人は、「きれいだな、」と思うはがです。それに、助けてほしい人をたくさん見たら、助けたくなるは、どいかにまんがで、まるとるのか、すごかったです。まるとる未来へいくと「戦争」という物がうすれてまます。うすれないように、がんにくさか忘れられないように、私も「戦争」の、がんにくさを伝えたい、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

約90分間聞いていたけど、「音」や「手」などでどんな感じだったのかやっていて分かりやすいなと、思いました。

そんな原爆先生の話を聞いて、私は、原爆は、表面温度でも、7000℃で太陽(6000℃)よりも温度が高く、爆力は、100万℃の超高温でおちただけでも、人間がいっしょにでもえつきるといふ、危険な物だけども、おちた後でも、「放射線」が、出て、「原爆症」というのになる。という原爆は、すごく危険ということを知って、私は、いざいざに、原爆がおちたときは、おちると知らずに、こんな危険なものがおちてきて、こわかったと思うし、何日かしてまた、原爆がおちると聞いて、すごくこわかったと思います。(長崎におちた時)なので私は、こんな戦争もない平和な国に(今の日本)に産まれてこれて幸せだなと思います。なので、これからも、こんなこと(広島原爆のこと)があつたとおぼえていけたらいいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

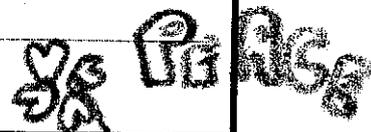
名前は裏面に記入してください

原爆はおそろしいことが分かりました。なぜおそろしい
 と思ったかというと、まず、死亡率が40%。たったことでも
 40%。というと、5人に2人が死んでいることになるので、
 6-3の糸約半分が死んでいると考えるとおそろしくこ
 わいと思いました。

次は太陽より温度が高いということ。太陽の表面
 温度が6000℃で、原爆の表面温度が17000℃なので、太
 陽よりも1000℃も高いです。それが上空600mにあつたとい
 うならおそろしいと思います。

最後に、原爆は、一度ならず2度までも落とされた
 ことです。広島に落とされただけでも、じつはおそろしかった
 のに、それがもう一度長崎に落とされたことがとてもおそ
 りしかったです。

これをふまえて、二度戦争をしないでほしいし、二度と
 原爆というおそろしいものを落とすまいと願っています。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の言葉を聞いて
人生のトラウマになるほどこわい
と思いました。

なにが"こわかった"かというと全てで
なく、特に印しうに残っているかという
とくに原爆の表面温度が太陽の
100倍高い7000と聞きとてもおどろか
した。今の日本に原爆が"おとさきたら"
思うと一たまりもありません。

今原爆先生の話しを思い出しただけで
も、ぞくぞくしてふるえが"とまりません。
ぼくは、現代に生まれたのが"ラッキー
でした。

今後なに"ごともおきないことをおが
います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は広島に一回いたことがあって原爆ドームを見て
原爆が「すごくものなんだ」としました。でも、原爆先
生の特別授業を受けてもっと原爆をしました。し
らなかつたことをいろいろしました。最初は、京
都に原爆がおちるところでしたが広島にへんこう
されました。原爆は太陽より1000℃も熱いん
だ「な」と思いました。原爆「もは上へ」として最後は
横にひたかるということをしました。2万はなくなっ
てしまつた。ちんぷんは死んでしまつたことをしました。
原爆先生の特別授業を受けて、原爆や広島のこと
いろいろなことをしました。ありがたうござい
ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

/

今日、原爆先生は「7000°の少年」を題名に、池田義三さんが実際に体験した、戦争の話をしてくれました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」は表面温度7000°で、太陽の表面温度よりも高く、近くにいた人々は、一瞬にして灰になてしま、たそうです。ひなんしてきた人たちは、大やけどをしていたり、皮膚がただれあちている人もいたそうです。原爆先生の話は、ひぼく者たちの様子をしてもらいました。そして、このかくへいきはそれだけではなく、原爆症というものもあり、今でもその症気に苦しんでいる人がいるというのを聞いたので、かくへいきのこわさ感じました。

私はこの話を聞いて、もうこんなことが二度とあこらないように、かくへいきを、もたす、作りす、もちこませるのろつを守っていきたいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは初め、「7000℃の少年」というタイトルの意味がわかりませんでした。「少年」とはB-29火暴機に積まれた原子爆弾「リトルボーイ」。7000℃とは、原子爆弾が大きな玉球を作ったときの表面温度のことです。この2つが合まって「7000℃の少年」となるのです。ぼくがおどろいたことは2つあって、原爆チームには別の名前があったということです。そして、衝撃波が音の速さよりも速いことです。猛烈な熱風とともに、強い衝撃波が来た分、体への負担が大きすぎるなと思いました。

ぼくは、受講した後、直下した地域で平和にくらべていて、原子爆弾の投下により、皮フがただれてしまった人や、全身にやけどを負った人のもとを考えた。

そして、改めて原子爆弾は人の人生をこわし、狂ませてしまうのだなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

まず、最初に気になったことは、是頁名です。7000℃の少年という是頁名が疑問に思っていました。最初はよしろうさんが、7000℃になると思っていました。でもちがいました。7000℃の少年とは広島に落とされた原火暴のことでびっくりしました。次にびっくりしたのは、死亡率です。広島市の人口は35万人です。それについて、被爆者数が24万人で、その内死者数が14万人で、死亡率が40%です。5人に2人が死んでしまうことにびっくりしました。原爆先生の授業をきっかけに原火暴のおそろしさと命の大切さを学びました。これから命を大切に生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原火暴先生のお話を
聞くのばまらめてでした。先生
が話をはじめる前に長い沈黙
があったのでとても緊張しま
した。

陸軍にいた17歳の青年が書いた三巻
の誌をよみました。偶然生き残れた
ので良かったと初めは思っていたが
苦しんでいる人々を何もしにやれず
辛かったんだと思いました。

熱せんは太陽より熱く、鉄がとけるの
は1500℃だと聞き、3000℃といったら
人間が息を上げるひまもなく、
とけといったと想定したら、あまり想像
がつきませんでした。

た。た現在もプーチン大統領領が
核を使つかなどガニュースにとりあ
げつれていきます。僕は思ったんです。
プーチン大統領領こそ原火暴先生の誌を聞いて然と



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、これまで、日本に原爆が落とされた
 とく"らいしが知らなかつたので、この特別授業
 でくわしいことを知って、とつたこわいと思ひました。
 でも、外国が、日本に原爆をおとしたことか、ひか
 いにあつた人たちのことは、無かつたことにしたと、
 いかないと思ひました。これは、どの国で"おきて
 も、同じことだと思ひました。なので、これからど
 の国でも、戦争がなるといいなと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業をうけて、改めて「原子爆弾」のこわさを学びました。池田まさるさんは、17才で入隊したのがびっくりしました。17才だと高校2年生なので、そのころから兵隊さんだなんてスゴイと思いました。広島に原爆がおちて、いっしょに人が骨や灰になってしまうのこわいんです。道に1人のは、もう人ではなくなってしまうのを見て、こわがたと思います。私なら、絶対こわくて泣いていると思います。

私は、原爆で色々な人の命がうばわれ、1人1人の生活がなくなってしまうことを知りました。生まれるのに生きれないなんて1つです。世界中のどこにも二度とおちほくはないです。これから先は、原爆がおちるような戦争をなくして、全ての国が平和でいられるような世界がほしいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは前まで原火暴が落ちてきた
た事が知りませんでした。

だけど今日先生に教えてもらい
ました。

ぼくは、教えてもらった時一番びっくりし
た事があります。

原火暴が落ちた時太陽よりも
あつくなるというのがすごくて
びっくりしました。

ぼくは、この学習をして、原火暴で
亡くなった人たち大けがをした人
がすごく苦しい思いをした人たちが
いるのにいまもウクライナとロシアの戦
争をしています。ぼくは、せうたいに
人を亡くす行為は、あらためて
だめだ"と思いはした。